

# 町史編さんだより

日野町史編さん室  
TEL 72-0341

## 第3回

### 『根雨・近藤家(下備後屋)が経営した鉄山』

かつて、『たたら製鉄』で財を成した近藤家は、日野町内で19カ所の鉄山を経営していました。「町史編さんだより」の3回目は、近藤家が経営した長栄山鉄山について紹介します。

☑ 鉄山名：高下原たたら・鍛冶屋敷 ☑ 所在地：日野郡日野町大字榎市小字高下原

☑ 座標：北緯 35 度 12 分 12.45 秒 / 東経 133 度 25 分 07.13 秒

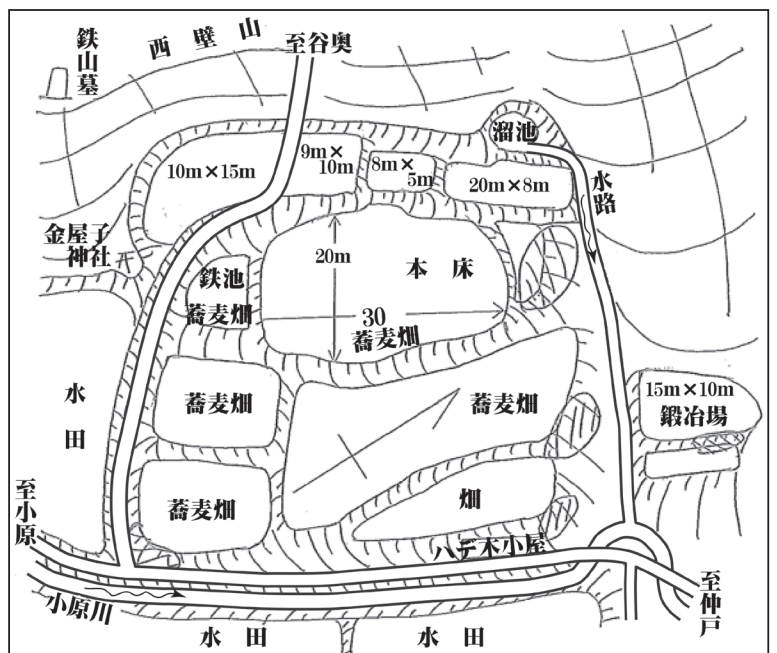
(インターネット、地理院地図でこの座標を入力すると場所が確認できます)

☑ 沿革：近藤家文書にある明治6(1873)年～明治17(1884)年に日野町榎市において、近藤喜八郎(下備後屋)と近藤清三郎(出店近藤)の組合稼ぎで経営した長栄山はここと考えられます。また、明治12(1879)年～明治17(1884)年には設備を増設したようで、出来高が銑・鋼・割鉄1,429駄から5,382駄に増加しました。※一駄…俵一著「復刻・解説版『古来の砂鉄製錬法』」によると、一駄は30貫(112.5kg)として換算し記述されています。

☑ 立地等：仲戸(榎市)から300m小原方向へ行った北西側斜面の30m×20mの蕎麦畑の北東側に本床があったと考えられます。西に壁山があり、東と南は蕎麦畑が階段状に下っています。北には原野が一段高いところにあり、その奥にため池、その先には山のすそが西から東に下っています。地主の方に伺うと、水田を耕すときに硬い管のようなものが出てきたようです。小舟と考えられます。

鉄滓(カナクソ)は北東側の一段低い平坦面に大量に見られるほか、一段低い蕎麦畑の東崖、さらに一段低い畑の東崖、南側の一番下の蕎麦畑の南崖にも多く見られます。本床の北側の一段高い20m×8mの平坦面でも近藤家の経営以前に野だたらが営まれていたと考えられ、東崖には大量の炉壁や製錬滓が見られます。水路を挟んで北東側には15m×10mの平坦面があり、東崖には鍛冶滓が少量見られ、鍛冶場があったと考えられ、鍛冶屋床と呼ばれています。

たたら場の南西側の一段低い8m×10mの畑が鉄池で、鉄池の西側の小高いところが金屋子神社の跡、毎年みそかの日には、地主の方が燈明をともしられています。金屋子神社の北西30m程登った山の上には鉄山墓が10基ほどあり、明和2(1765)年の年号が見えます。根雨・近藤家がたたら場の操業を始める1779年の14年前で、近藤家の記録にはありません。(藤原洋一=歴史・民俗・文化小委員会委員)



▲かつてのたたら場は、現在、農地になっている



▲林の中から鉄山墓が姿を表す

【日野町図書館 おすすめの1冊コーナー】

職員が勝手に  
スヌーズ1冊♪  
“今読みたい本”が  
見つかるかも!?

# 読んでみたらんかな～

『余命1ヶ月の花嫁』 TBS「イブニング・ファイブ」著 / マガジンハウス



私の読んだドキュメンタリー作品の中から「余命1ヶ月の花嫁」を紹介します。ドキュメンタリー番組としてテレビで放送されたり映画化されたりした作品なので、聞いたことがある方も多いかと思います。

この作品は、乳がんを患って医師に余命1ヶ月と宣告された知恵さんと、彼女を支える恋人の太郎さんのお話です。彼女の夢は「ウエディングドレスを着ること」。この夢を叶えるため、太郎さんをはじめ彼女の友人らが一丸となり、模擬結婚式を行います。体調がおもわしくない知恵さんも、ウエディングドレスを着る模擬結婚式の当日には幸せに満ちた顔だったようです。その1か月後に彼女は亡くなってしまいます。

この作品を読むと、今ある悩みさえもちっぽけなものと思えて、一日一日を大切にしようと思えます。私たちの過ごす時間は永遠のものではありません。そう考えると、生きている時間のうちで無駄な時間など一つもないと感じます。日々生活するなかで後回しにしていることや自分のやりたいこと、後悔のないようにと教えてくれる作品です。

☆子宮がん・乳がん検診を受けましょう ～あなたと、あなたの大切な人のために～  
がん検診は、がんの予防・早期発見、そして早期治療に役立ちます。詳しくは、12ページをご覧ください。



この本を紹介してくれたのは…

建設水道課  
たがい なおみ  
田貝 奈保美さん

担当業務：町営住宅、商工ほか

田貝さんからひと言：

「役場に入って3年目、現在は建設水道課（2年目）で、町営住宅に関する業務などを担当し、今年度からは、産業振興課との兼務で商工担当もしています。

1年目には、企画政策課に所属していたこともあり、イベントや行事などにたくさん参加し、多くの町民の皆さんと触れ合うことができました。これからも日常業務の中で、少しでも皆さんとお話して、日野町のことを知っていきたくと思っています。出かけることもよくありますので、私を見かけたら気軽に声をかけてやってください。

今は、町営住宅などの維持管理をしながら、皆さんに快適に住んでもらえるよう頑張っています。また、まちの活性化のため、昨年度に引き続き昼食限定スタンプラリーを実施します。町内の飲食店で500円以上の食事につき、1つのスタンプが押され、4つ集めると500円分の食事券として使えます。詳細はまたご案内します。まちのにぎわいづくり・活性化のため、ぜひご利用ください」

職員紹介



“ほんとは頼れるお姉さん?!”  
笑顔を絶やさない町営住宅の主。

☆世帯向け住宅（野田）にて